



やまきた 広報

織笠地区で小正月行事「ナゴミ」

ごめんなさい言うごと聞きます

1月15日夜、教育振興運動織笠地区実践協議会（佐々木保弘会長）では小正月行事「ナゴミ」を行い、会員扮するナゴミが地区内の20世帯で大暴れしました。家々に突然乱入し「父さん母さんの言うごと聞ぐが」と迫るナゴミに「言うごと聞きます、言うごと聞きます」と必死で親にしがみつく子供たち。伝統の一夜に地区内がにぎわいました。

No. 908

今号の主な内容

- 町ジュニア海外使節団交流記
- 平成20年町成人式
- コミュニティ100選に3地区選ばれる
- 町職員給与の公表
- みんなのスペース
- 町のわだい
- シリーズ：変わる医療制度⑥

- 2～5
- 6～7
- 8～9
- 10～11
- 12～13
- 14～15
- 15

CONTENTS

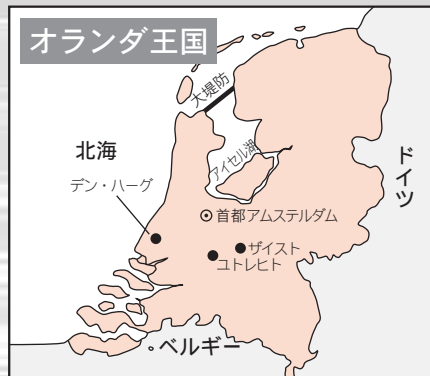
2月1日号 2008



友好都市ザイストを訪ねて

海を越えた友情深める

～町ジュニア海外使節団交流記～



オランダ王国を訪ねた町ジュニア海外使節団（中学生8人、高校生2人）は1月6日から17日までの日程を終え、無事帰国しました。江戸時代にオランダ船ブレスケンス号が山田湾に漂着したという史実が縁で始まった同国への派遣も、今年で12回目。生徒10人は友好都市ザイスト市でのホームステイを中心に、現地の人たちと友情を深め合い、町と同国の交流史に新たな1ページを刻みました。

町教育委員会の箱山智美指導主事を団長とした、豊間根中・山田中の2年生8人と山田高の2年生2人、引率者2人の山田町ジュニア海外使節団13人は1月6日から17日までの12日間、オランダ王国を訪ねました。1月6日に本町を出発した一行は、翌7日にオランダの玄関スキポール空港へ到着。ゲートを抜けると、国際交流団体ホフライスのステインスマ会長、クリスティック・リセイム・ザイ

スト（CLZ）校のイングリット、フィッツシャー両先生、ガイドの山口千真さんが温かく出迎えてくれました。8日には大堤防とアムステルダム市の国立博物館を見学した後、ザイスト市へ移動。CLZ校でホストファミリーと対面し、生徒たちは緊張しながらも、学習会で鍛えた英語を駆使して各家庭へと分かれていきました。9日に行われたCLZ校の歓迎会では、山田から持参した学校紹介のビデオが上映され、その映像にはCLZ校の生徒も興味深げに見入っていました。その後ザイスト市役所を表敬訪問し、ザイスト城とCLZ校の姉妹校であるCCZ校（職業専門学校）の見学を行いました。10日と11日にはCLZ校での授業に参加。文化も言葉も違う同年代の生徒たちと同じ時間を過ごし、交流を深めました。12日はCLZ校でお別れパ

異文化間の交流は互いを成長させる

ジュニア海外使節団団長

箱山智美 指導主事



今回団長を務めるに当たり、生徒たちに「自分がさらに変わっていく機会にしてほしい」「使節団に参加しようと思ったときの気持ちを忘れずに持ち続けてほしい」「個人個人の目標達成はもちろん、チームとして成果を出していきたい」と3つの願いを話しました。

私も3日間ホームステイし、じかにオランダの生活を体験しました。言葉がうまく伝わらない中、生徒たちも同じように頑張っているのだろうと思い、悪戦苦闘しながら過ごしていました。生徒たちからはそんな心配をよそに「楽しい」という言葉が次々と飛び出してきました。ホームステイ先で温かい対応を受け、有意義な時間を過ごしていることがよく分かりました。

CLZ校での歓迎は素晴らしいものでした。「ホームステイする中で、彼らが遠方より異文化の違いだけでなく、友情を求めにきたことに気付くだろう」同校で作成されたしおりの1ページ目にはそんな言葉が記されていました。「友情」という言葉を大切に、この機会が互いの生徒を育てていくのだという考えが伝わってきました。また、アムステルダム日本人学校との交流会で使節団と日本人学校の生徒たちが合唱した「ふるさと」を聴き、胸が熱くなりました。異なる環境、文化の中で成長している生徒たちの交流は、お互いを大きく成長させることを強く実感しました。

10人の生徒たちは日を追うごとにたくましさを増し、3つの願いに迫っていく手応えを感じました。生徒たちは学んだ多くのことを学校、そして山田町に持ち帰ってくるでしょう。今後の生徒たちのさらなる成長を期待しています。

ティーが開かれました。ホームステイしてきた生徒たちの表情は最初の日の緊張の顔とは違い、ホストファミリーや同校の生徒たちと打ち解けた笑顔がそこにあふりました。パーティーでは山崎琴絵さんが空手の演舞、清水野佑季くんは不動尊神楽の舞を披露。そして使節団員全員で「上を向いて歩こう」「ふるさと」を練習でも出なかつた大きな声で合唱すると、会場から盛大な拍手が送られていました。

13日からは学校を離れ、キルダムイクの風車群やゴツを訪れたアムステルダム日本人学校では、日本語

が通じるせいか短い時間の中でたくさんのお話を語り合い、最後に「ふるさと」を全員で合唱しました。生徒たちが堂々と歌う姿に、合唱が終わったときには感動を覚えるほどでした。15日、ホストファミリーとの別れ。言葉の壁を乗り越え通じ合えた友とその家族との別れは、とてもつらいものとなりました。在オランダ日本国大使館を訪問し、スキポール空港へ。アムステルダム市内はまるで生徒たちとの別れを悲しむかのように雨が降り続いていました。遠くオランダの地ではぐくんだ友情を心に刻み、一回りも二回りも大きく成長した子供たちを乗せて、飛行機は日本へと出発しました。

親切にしてくれたホストファミリー

山田高 金澤あすかさん



初めてホームステイしてみても、最初は言いたいことをうまく伝えられず、積極的に話せなくてとても大変でした。でもホストファミリーの皆さんはいつもわたしのことを第一に考えてくれていて、日本食を出してくれたり、オランダ語を教えてください、とても楽しく過ごすことができました。

海外使節団に参加して、オランダの教育や家庭生活などを実際に体験し、多くのことを学びました。このような貴重な経験をさせてくれた山田町の皆さんに感謝し、これからの生活につなげていきたいです。

戦争に対する思い どの国でも同じ

山田高 山崎琴絵さん



一番印象に残っているのは、アンネ・フランクの家です。アンネはどんな思いをして2年間も暗い部屋で過ごしたのだろうと思うと胸が苦しくなり、涙が止まりませんでした。ホストファミリーにアンネの家に行ったことを話すと「戦争で命を落とした人はたくさんいるの。その人たちのため、わたしたちにはするべきことがあるのよ」と話してくれました。言葉や環境は違いますが、戦争の苦しみを分かち合い、どうにかしなければいけないという気持ちは、どの国でも同じであることに感動しました。

主な行動日程

1月6日…本町出発 7日…アムステルダム着 8日…大堤防、国立博物館など見学／ホームステイ先へ（14日までザイスト市内でホームステイ） 9日…CLZ校で歓迎セレモニー／ザイスト市役所表敬訪問 10日～11日…CLZ校の授業に参加 12日…終日ホストファミリーと過ごす／お別れパーティー 13日…キルダムイク風車保存地区、オルゴール博物館、ディック・ブルーナハウス見学 14日…アンネ・フランクハウス、ゴッホ美術館見学／アムステルダム日本人学校訪問 15日…ホストファミリーとお別れ／在蘭日本大使館表敬訪問／マドローダム、木靴工場見学／アムステルダム発 17日…帰町



世界遺産の風車に 多くのこと学んだ

山田中 川村京美さん

わたしは今回オランダに行って、風車からたくさんのことを感じました。世界遺産として残されている風車は予想していたよりも大きく、20分くらいあって驚きました。オランダの人たちが大きな機械も無い時代に自分たちの手で造り上げたことを知って、人間の力ってすごいなあと感じました。今オランダには950基の風車が残っています。わたしはオランダの文化のすごさを感じ、自分の目で見ることで、とても感動しました。わたしも日本の文化や世界遺産のことをもっと勉強しないとイケないなあと思いました。

オランダの街並み 美しさに感動した

山田中 田村智恵子さん

レンガ造りの街並みや教会が目に見え込んでくるオランダの街は、とてもきれいで感動しました。わたしたちが行った所の一つにオルゴール博物館がありました。そこでは古い年代のものから順に並び、ガイドが実際に鳴らしながら説明してくれました。ももとは時計についていたものが、オルゴールとして広まったそうです。最近展示されたものの中には、ゴッホが「ひまわり」の絵を描いているオルゴールもあり、とても面白かったです。オランダの歴史や生活の違いをたくさん学ぶことができ、とても充実した研修でした。



国立博物館で見た 貴重な作品に感動

山田中 佐々木ひとみさん

1月8日に訪れた国立博物館で、貴重なものを見させていただきました。キリスト教に関する作品がたくさんありました。テーブルの上に今にも落ちそうなお皿が描かれた絵がありましたが、これもキリスト教に関わることを意味しているものなのだそうです。美術部であるわたしにとって、とても感慨深い体験となりました。また、ホームステイでは言葉の壁を乗り越え、感動が生まれたことを実感できました。今回の派遣で体験したこと、学んだこと、感じたことを一生忘れません。大切な宝物です。とてもとても心に残りました。



オランダ出発の朝、子供たちはいつまでも別れを惜しんでいました



たくましさ感じた 日本人学校の生徒

豊間根中 竹内卓斗君

一番の思い出は、ホストファミリーと過ごした時間です。僕がホームステイしたネイジェン家の明るい笑顔は、言葉が通じない僕の不安と緊張を一気に吹き飛ばし、楽しく交流することができました。アムステルダム日本人学校を訪ねたとき、僕は生徒たちの姿から自分に足りないものに気がしました。それは「自立心」です。日本人学校の生徒たちは、自分の強い意思を持って過ごしていてとてもたくましく見えました。今回のオランダ訪問で、僕は日本人としてもっとたくましくなり、自分に自信を持てるよう努力していきたいと思いました。

国は違っても心の 温かさは万国共通

豊間根中 佐々木隆行君

僕は、出発の前に「自分からたくさん会話する」ということを目標にしました。その反面、自分の英語が通じるか、受け入れてもらえるか不安もありました。ホームステイ先で自己紹介をし、ホストファミリーが温かく迎えてくれたこととても感動しました。国は違っても、心の温かさは通じ合うのだと感じました。CLZ校の生徒の姿から、一つの発見をしました。それは「自分のことは自分でする」責任感の強さです。その強さがオランダの人々の良さだと思いました。僕も責任感を持ってこれからの生活を送りたいと思います。



①CLZ校の生徒たちと一緒に折り鶴を作りました／
②子供たちは国境や文化を越えてすぐ仲良しに／③体育の授業体験でつり輪に挑戦する生徒たち／④CLZ校の授業風景を見学／⑤CLZ校の生徒たちへ友情の寄せ書きを贈りました



美しいものを守る 強い心に感心した

山田中 清水野佑季君

僕は観光を通じてオランダの良さをたくさん見つけました。それは「美術」です。国立博物館、風車、オルゴール博物館、ゴッホ美術館。どれもずっと昔からたくさんの人々によって大切に保管され、守られてきました。第2次世界大戦などの戦争もあった中、今こうして美しいものが見られるのは、オランダの人々の心が美しく強かったからだと思います。手作業で造られたレンガ造りの道路を見ても、オランダの人々が昔から守り続けてきたものを見つけることができました。オランダでの体験は、僕の一生の宝物です。



文化の違いを学び よい経験になった

山田中 山本涼麻君

CLZ校での授業体験では、オランダ語を使わず英語で授業していると聞いて驚きました。2カ国、3カ国語を話せるオランダの人々はすごいなあと思いました。一番体育の授業が印象深かったです。僕たちの学校には無いいろいろな器具を使い、特徴ある授業で楽しく学ぶことができました。また、制服が無く私服で自由な校風でした。大人っぽい人たちも多かったです。このオランダ派遣で日本とは違う文化を肌で感じ、日本との違いや同じところなどを学びました。新しい友人もできて、とてもよい経験になりました。



授業の様子に驚き 積極性見習いたい

山田中 小林周平君

ホームステイでは最初は思うように言葉が通じず悩みましたが、積極的に話し掛けるうちにどんどん話せるようになり、心が通じ合えた気がしました。それから印象的だったのがオランダの授業の様子です。生徒同士で話し合い問題を解く。その真剣さに驚きました。一人一人がしっかりとした考えを持ち、積極的に行動している点は見習おうと思いました。今回の訪問は僕にとって忘れることのできない思い出になりました。この経験をこれからの生活で生かし、いろんなことにチャレンジしていこうと思います。





平成20年町成人式

責任感を胸に新たな門出



あけみ
柏谷明美さん
(宮城県仙台市・大沢出身)



成人式という節目を迎え、わたしも常識ある大人になりたいと思います。山田町には昔のまま、いつまでも変わらずにいてほしいですね。遠くにいても古里山田を大切にしていきたいです。

20歳になりました

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年8月にスタートし、これまで3,600人の元気な子供たちを掲載してきました。本年成人式を迎えたのは、同コーナーが始まった63年度に掲載された皆さん。ここでは、新成人3人を当時の写真と合わせてご紹介します。



会場に掲載当時の広報紙を展示しました



きょうこ
木村響子さん
(茨城県つくば市・豊間根出身)

現在、大学で中学・高校の教員を目指して頑張っています。なんだかあっという間に二十歳を迎え、成人になったという気がしません。成人式を無事に迎えた感謝の気持ちを家族、特に両親に伝えたいです。



ゆうじ
佐藤祐二さん
(山田)

まだ大人になったという実感がわいてきませんが、無事に成人式を迎えることができ、両親に感謝しています。現在はとびの仕事をしていますが、これから技術を磨いて早く一人前になりたいです。



はたちの誓いを述べる木村翔太郎さん



町民憲章を読み上げる小成史峰さん

1月13日、平成20年の町成人式が町中央公民館大ホールで開かれ、新成人172人が参加しました。主催者を代表して沼崎喜一町長が「新成人の皆さん、おめでとございます。社会に出て自らの可能性に挑戦し、これからの日本を背負って立つ気構えで頑張ってください」とあいさつ。その後、小成史峰さん(山田)が力強く町民憲章を読み上げました。
昆暉雄議長の祝辞に続き、新成人を代表して木村翔太郎さん



記念講演を行った菅原彰彦さん

(豊間根)が、「夢に向かい自身を磨き、多くのことを学んでいきたい。支えてくれた皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、思いやりの心を持ち、責任ある社会人としてこれからを一生懸命に生き抜いていきます」と「はたちの誓い」を述べました。
記念講演では盛岡地方検察庁統括捜査官の菅原彰彦さんが「皆さんも裁判員に」と題し講演。21年度から施行される裁判員制度について説明し、「裁判員制度により平和な暮らし、安全で住みよい町のため、皆さんにもその一翼を担っていただくこととなります。これからいろいろな経験をjして、すてきな大人になってください」と新成人に激励の言葉を贈りました。
その後、城内スタジオ(八幡町)から寄贈されたデジタルカメラや使い捨てカメラが当たるプレゼント抽選会が行われ、会場は和気あいあいとした雰囲気

元気なコミュニティ100選 本町から3団体が選ばれる

このほど県が選定する「元気なコミュニティ100選」に本町から大浦漁村づくり振興協議会、大沢コミュニティ推進協議会、八千代地区自治会の3団体が選ばれました。1月28日には交付式が役場3階ホールで行われ、宮古地方振興局の水野和彦企画総務部長から各団体の代表に選定書が手渡されました。同100選は、近年地域コミュニティ活動が低下しているといわれる中で、元気に活動する自治会やボランティア団体などをモデルとして選定し、県のホームページや広報誌などで広く県内外に紹介するものです。1月末現在、33市町村77団体が選ばれています。ここでは、100選に選ばれた3団体の活動の様子をご紹介します。



「元気なコミュニティ100選」選定書

地区民の団結力強く 地域総出で事業参加



地区内の清掃活動の様子

大浦地区は、地理的状況などから地域の団結力が強い地域で、古くから独自の自治会づくりを積極的に進めてきました。大浦漁村づくり振興協議会（阿部金一会長）は、健康で明るく豊かな生活環境づくりと郷土発展のため設立され、町内唯一の法人格を持つ地縁団体です。主な取り組みとしては▽大浦小と合同の地区運動会▽地域

内の清掃活動▽郷土芸能の伝承活動——があり、地区民のほとんどが参加して事業が行われています。阿部会長は「少子高齢化が進む中、地域を守るためには普段からの人と人との結び付きを大切にしたい地域の団結力が必要。住民協働の意識を高め、いつまでも輝くことができる地域をつくっていききたい」と話しています。

大浦漁村づくり振興協議会

団体概要 昭和54年8月に大浦区運営委員会として発足。その後平成15年8月に地縁団体の認可を受け、現在の名称に改める。大浦地区318世帯で構成されている。

文化活動を中心とし 自主防災にも力注ぐ



毎年行われる地区演芸大会

大沢コミュニティ推進協議会（昆暉雄会長）は、同地区の地域の教育と文化の向上を目的に結成され、毎年演芸大会や文化祭、伝統芸能の継承活動などを実施。また「殺付きカキ」生産量日本一の生産地として、地区内の町道や公園の清掃、花壇の整備など、地域を挙げて環境美化活動にも取り組んでいます。

活動が活発化し事業が増えつつある同協議会では、効率的な実施のため本年度から5つの自治会に細分化。より地域に根差した活動が期待されています。昆会長は「今後は30年以内に起きるといわれている津波への対策として避難路や一人暮らし世帯を点検し、地域で助け合いができるよう自主防災活動に力を注いでいきたい」と話しています。

大沢コミュニティ推進協議会

団体概要 昭和56年に建設された集会所「ふるさとセンター」の管理運営と地区コミュニティ活動を行うため、同年に結成。大沢地区の715世帯で構成されている。

環境保護意識を高め 充実した活動目指す



リサイクル資源回収活動の様子

創立22年目を迎えた八千代地区自治会（吉川義男会長）は世代間の交流に力を入れており、大人から子供まで一堂に会する行事を企画し、地域でお互い助け合うことができる環境づくりを進めています。また環境保護問題にも取り組み、リサイクル資源の回収を積極的に行っています。そのほかの活動としては▽国道ボランティア

サポートプログラム活動▽集会所「八千代いどばた会館」の管理運営▽豊間根路ウォーキング▽地区内環境整備——などがあります。吉川会長は「リサイクル資源回収活動を続けたことで、地区民の環境を守る意識が高まってきた。この意識が町全体に広がるように、活動をさらに充実したものにしていきます」と話しています。

八千代地区自治会

団体概要 昭和60年、同地区の町内会「和合の会」が基となり設立。明るく住みよい地域づくりを実践するため、環境問題や世代間交流を中心に活動を行う。八千代地区の79世帯で構成されている。

表一12 特別職の報酬などの状況

区 分	町 長	副 町 長	議 長	副 議 長	議 員
給料・報酬月額	705,000円	567,000円	280,000円	231,000円	216,000円
期 末 手 当	6 月期…1.6月分 12月期…1.75月分 計…3.35月分				

表一13 一般行政職の級別職員数の状況

区 分	標準的な職務内容	職 員 数	構 成 比
1 級	主 事 補・技 師 補	8人	5.8%
2 級	主 事・技 師	15人	10.8%
3 級	主 査・主 任	43人	30.9%
4 級	課長補佐・副 主 幹	19人	13.7%
5 級	課 長・主 幹 課長補佐・副 主 幹	44人	31.6%
6 級	課 長・主 幹	10人	7.2%
計		139人	100.0%

表一14 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在 単位:人)

区 分	職 員 数	増 減	主な増減理由	
				平成19年度
普通会計部門	議 会	3	3	
	総 務	48	48	
	税 務	12	11	1 収納対策業務の増
	農 林 水 産	19	18	1 町有林管理業務の増
	商 工	3	3	
	土 木	18	19	▲1 職員配置の見直し
	民 生	27	29	▲2 関口児童館の保育型廃止などによる減
	衛 生	15	14	1 特定健診・特定保健指導の義務化に伴う増
	計	145	145	
	教 育	35	36	▲1 事務事業の見直し
公営企業部門	消 防	-	-	
	小 計	180	181	▲1
	水 道	9	9	
	下 水 道	5	5	
	そ の 他	14	14	
	小 計	28	28	
	合 計	208	209	▲1

表一15 定員適正化計画の目標と進捗状況(各年4月1日現在 単位:人)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
目標の職員数	221	213	214	208	198	196
実際の職員数	210	209	208	-	-	-

※平成17年度から22年度までに職員全体の6.7%に当たる14人の削減を目標とする定員適正化計画が策定されています。

表一8 時間外勤務手当

18年度	支 給 総 額	19,485千円
	職員一人当たりの支給年額	122千円
17年度	支 給 総 額	20,578千円
	職員一人当たりの支給年額	125千円

表一9 退職手当の状況

区 分	山 田 町	国	
自己都合	勤続20年	23.50月分	23.50月分
	勤続25年	33.50月分	33.50月分
	勤続35年	47.50月分	47.50月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
勸奨・定年	勤続20年	30.55月分	30.55月分
	勤続25年	41.34月分	41.34月分
	勤続35年	59.28月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他加算措置	定年前早期退職特別措置(2%~20%加算)	定年前早期退職特別措置(2%~20%加算)	
	退職時特別昇給	勸奨退職4~8号棒	-

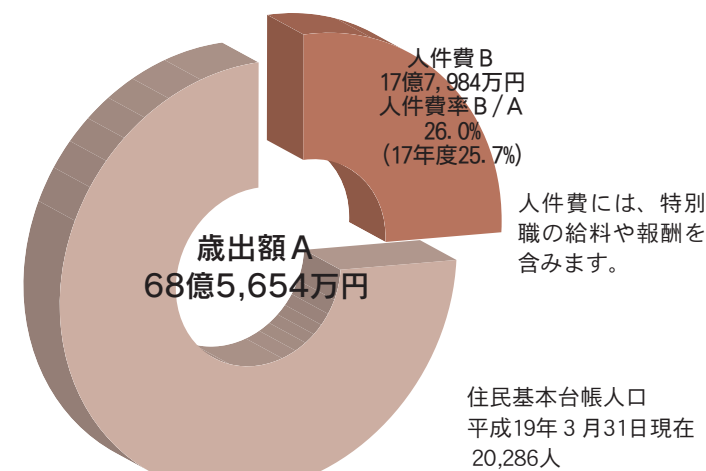
表一10 扶養・住居・通勤手当

扶養手当	配偶者は13,000円、配偶者以外2人まで1人6,000円。ただし、配偶者のない場合は1人目11,000円、3人目以降は5,000円。16~22歳の子は5,000円加算。
住居手当	持ち家は3,000円(新築、購入から5年間に限定)。借家などは月額12,000円を超える家賃を負担している場合、家賃の額に応じて支給(27,000円限度)。
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額を支給(50,000円限度)。自動車使用者は3,600円から18,800円の範囲で距離に応じて支給。

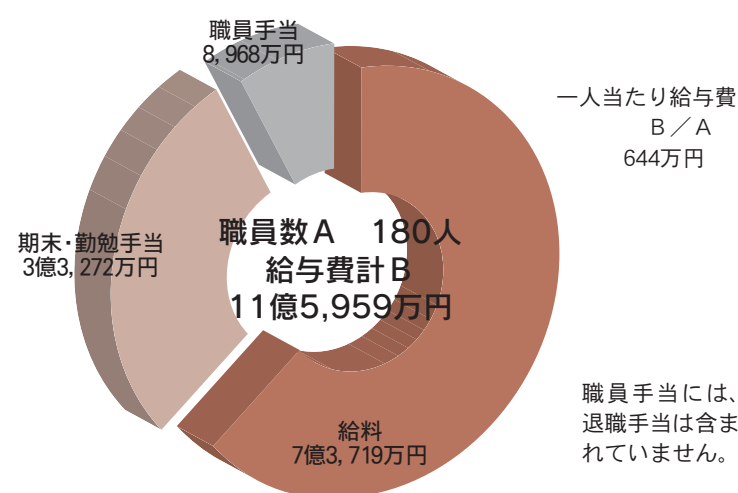
表一11 特殊勤務手当(平成18年度)

職員全体に占める手当支給職員の割合	9.1%
支給対象職員の平均支給年額	21,842円
主な手当の名称とその種類	町税賦課徴収、行路死亡処理、犬猫死がい処理など9種類

表一1 人件費の状況(平成18年度普通会計決算)



表一2 給与費の状況(平成18年度普通会計決算)



表一4 ラスパイレス指数の状況

区 分	山 田 町	町 村 平 均	市 平 均	市 町 村 平 均	岩 手 県
ラスパイレス指数	94.3	92.7	95.8	95.0	100.7

※本町のラスパイレス指数は県内35市町村中13番目、22町村中では6番目となります。なお、同指数は国家公務員の給料を100とした場合の給与水準を示す目安で、100を目標としているものではありません。

表一6 初任給の状況(一般行政職)

	山 田 町	国	岩 手 県
大 学 卒	170,200円	170,200円	170,200円
高 校 卒	138,400円	138,400円	138,400円

表一7 期末・勤勉手当

区 分	6 月 期	12 月 期	計
期 末 手 当	1.4月分	1.6月分	3.0月分
勤 勉 手 当	0.725月分	0.725月分	1.45月分

※国と同様に職制上の段階・職務の級などによる加算措置があり、支給割合は国と同じです。

表一3 平均給料月額と平均年齢

区 分	平均給料月額	平均年齢	
一般行政職	山 田 町	350,920円	46歳2月
	国	325,724円	40歳8月
	岩 手 県	349,680円	42歳5月

表一5 学歴別・経験年数別平均給料月額の状況

一般行政職(大学卒)	経験年数10年	山田町	248,400円
		岩手県	261,740円
	経験年数15年	山田町	304,700円
		岩手県	325,408円
	経験年数20年	山田町	352,200円
		岩手県	385,116円
一般行政職(高校卒)	経験年数10年	山田町	220,400円
		岩手県	214,906円
	経験年数15年	山田町	268,200円
		岩手県	261,184円
	経験年数20年	山田町	311,300円
		岩手県	331,822円

※各表とも特に記述のない場合は平成19年4月1日現在の数値となります。

人権擁護委員に狩野さん



人権擁護委員
狩野眞理子さん

境田町の狩野眞理子さん(61)が人権擁護委員に委嘱されました。任期は1月1日から3年間です。人権擁護委員は、わたしたちの基本的人権が侵されないよう監視し、万が一侵害されたときは、救済のため適切な処置を取ることなどを任務としています。本町には、狩野さんのほかに4人が人権擁護委員に委嘱され、親子関係や近隣関係、差別、いじめ、虐待など人権に関する相談に応じています。お困りの方はお気軽にご相談ください。

◆**本町の人権擁護委員(敬称略)**
▽狩野眞理子(☎82-574-3)▽吉田徳右工門(☎84-2549)▽湊多喜郎(☎82-15865)▽佐々木正弘(☎86-2142)▽貫洞征功(☎82-15261)

イラスト



られています。鼠に関する昔話に「鼠の嫁入り」という話があります。昔ある所に大変金持ちの鼠の夫婦が娘の婿を選ぶのに、家の娘の婿に誰が一番ふさわしいかと相談していたところ、この世を一人で照らして世のために尽くしているお日様(太陽)に決まりました。早速、お日様にその話を持っていきましたが、「いくら私が照らしても雲様が出てくると雲に覆われ照らすことができません。雲様が一番だ」とお日様に断られました。そこで鼠の夫婦は雲様の所へ行きますが、雲様は「それは言っても、風様が吹いてくると吹き飛ばされて跡形もなくなるので、風様が一番だ」と断ります。今度は風様の所へ行つてその事を話しますが、風様が言うには、「私がどんなに強く吹こうと壁様には無力の抵抗、だから壁様が一番だ」と。鼠の夫婦は最後

の頼みの壁様をお願いをしたが、これまた壁様は、「風様には強くても鼠には穴を開けられ、ひとつたまりもなく、鼠様には勝てません。鼠様がこの世の中で一番だろう」とさとされ、結局最後は同じ仲間の鼠を選んだという昔話であります。あれこれと選んでみたところで結局は変わり映えのしないところに落ち着くという例えともなった話でもあります。目まぐるしく変化をしていく昨今の世の中を考えますと、平凡ながらも変わらぬ毎日を健康で暮らせることが人間の一番の幸福なのではないでしょうか。ドントハレ。

すつとぎの作り方教えて

「道の駅やまだ」などで売られている「すつとぎ」を作ってみたいので、広報に作り方を載せてください。

【回答】 袋田大樹くんの母(北上市)

寒い時期に作られる郷土料理「すつとぎ」の一般的な作り方(5人分)を紹介します。

▽材料 青豆か黒豆:300g
うるち米(粉):560g
砂糖:300g
塩:少々(約2g)

みんなのスペース



さとうざわ ゆうとくん
(山田幼稚園・5歳)

ぼくのゆめ

大きくなったらかっこいい警察官になりたいな。バトカーに乗っていろいろな所の見回りをするんだ。

古里への便り



ふる里山田同郷の会会員
埼玉県草加市
村上 進さん(63歳)
(田の浜出身)

お寒い日が続いておりますが、皆さまお元気で過ごしてのことと存じます。私は生まれ育った田の浜を出て43年が過ぎました。上京した昭和39年は東京オリンピックの年で、10月10日開会式の入場行進が始まると大都会東京の道路に車が走らずシーンと静まり

返った記憶があります。石原都知事が「オリンピックを東京に誘致」との報道を聞き、東京オリンピックの熱狂が思い出され43年の年月が短く感じられます。私たちが昭和35年船越中学校卒業生は、東京近郊在住者(30人)で毎年同級会を開催し、近況報告、情報交換、レクリエーションなどを楽しんでいます。「ふる里山田同郷の会」には八幡町出身の案内と二人で初代会長「萬さん」の時代より参加してい

ます。親戚・同級生・同窓生と歓談し和やかな時間を過ごしています。田の浜には毎年お盆に、子供や孫を連れて車で帰省しております。小学4年生の孫は「じいちゃんの家は海は透き通っていてキレイ」と言っていて、真っ黒になつて帰ります。私が18歳のときまで、ワカメ、コンブ、ウニ、アワビなどをとって育った海、素晴らしい自然が残っている。素晴らしい自然が残り、いつまでも自慢できる古里であつてほしいと願っております。山田町のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

投書

どんなことも結構です。どしどしお寄せください。

新しい年の幕開けに思う

平成20年の新しい年が始動した。国会はねじれ国会などと、与野党の紛争が懸念されている。さて、わが山田町の平成20年度の町政の行方は果たしてどうなのかと思案される。町民一人一人として何はともあれ、すべて平穩でありたいものだ。達増県政について岩手日報社の県民意識調査では県政に求めるものとして、「医療確保など地域医療対策」が26・6%と最も

クルミ殻の占い懐かしく

お正月が待ち遠しかった子供ころ、年の瀬になるとどこからともなく正月用のクルミを割る音が聞こえてきた。わが家では真つ二つに割ったクルミの殻12粒を占い用として神棚にあげておくのだった。元旦には炬

健康が何より一番の幸福

今年「戊子」の歳。子は十二支の第一番目、方位は北、時刻は現在の午前零時ごろ、月では旧暦11月、動物では鼠が充て

▽作り方

- ①うるち米は粉にしておきます。
 - ②豆はきれいに洗い一昼夜水に浸しておきます。
 - ③その豆を少し柔らかめに炊き冷まします。
 - ④冷めたら機械(すりつぶし機)に掛けてつぶします。機械がない場合にはフードカッターまたはすり鉢を使用してください。
 - ⑤次に①と砂糖、塩を入れてむらなく混ぜて、もう一度機械に通して出来上がりです。
- ※味と形は自分の好みで自由に整えてください。
- 荒川農産物加工組合
組合長 佐藤ミノリ

冬休み一日千秋待ちわびる

寝たか起きたか孫の外泊
大川ヒメ子(大沢・63歳)
指先は心の窓や
点字読み折々
風も花も読みけり
菊地孝進(船越・?歳)
寒稽古懐かしき日の
剣防具遠く離れる
子の臭いかぐ
大町テイ子(大沢・?歳)

山田湾不景風が吹きすさび
佐藤兼男(荒川・81歳)
愛と言う人生絵巻泣き笑い
山田北州(山田・86歳)

◆投稿規定 ▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷投書を添削することがあります。
◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へ。



今月の題字
木村舞衣ちゃん
(大浦小2年)

町のわだい

後期高齢者医療の保険料徴収 年金天引きは4月スタート

後期高齢者医療保険の保険料徴収が開始されます。保険料の納付方法には年金から天引きされる特別徴収と納付書で納める普通徴収があります。

特別徴収は4月から、普通徴収は7月から始まります。

特別徴収(年金天引き)

▽対象 平成19年11月30日現在75歳以上の国保被保険者で年金が年額18万円以上支給され、介護保険料が年金から天引きされている人

※年金支給額が年額18万円未満の人または介護保険料と後期

▽特別徴収の時期 4月、6月、8月、10月、12月、翌年2月

▽保険料 均等割額と所得割額の合計(詳しくは広報やまだ12月1日号をご覧ください)

※4月〜8月までの保険料額は



道路沿いのごみを拾い集めました



集まったごみの数々

町衛連で環境美化ウオーキング 赤松林道のごみ拾い集める

山田町公衆衛生組合連合会(豊間根彪会長)では、1月20日、赤松林道環境美化ウオーキングを行いました。環境美化と健康増進を目的に実施されたもので、地区住民や町衛連理事ら45人が参加。参加者は飯岡側と織笠側に別れ、林道赤松線2.2kmを歩きながらごみを拾い集めました。およそ2時間の作業で集められたごみは、2トトラックで4台分。参加した皆さんは「こんなにあるとは驚きだ。普段からきれいにすることで、ごみを捨てにくい環境にしたい」と話していました。

地球環境にやさしい事業所 エコファーム山田認定される

「いわて地球環境にやさしい事業所」に農事組合法人エコファーム山田(佐々木忠志代表理事)が認定されました。地球温暖化防止のため、二酸化炭素排出の抑制を積極的に取り組んでいる事業所を県が認定するもので、宮古管内では2カ所目となります。認定式は1月17日に宮古地方振興局で行われ、工藤紀夫保健福祉環境部長から竹谷良幸センター長に認定証が手渡されました。竹谷センター長は「CO₂削減に少しでも貢献できるよう、環境に配慮した事業所でありたい」と述べています。



新設合併した山田町土地改良区 事務所を荒川公民館に設置

荒川と豊間根川の両土地改良区が新設合併して昨年12月27日に発足した山田町土地改良区(斉藤國三郎理事長)の事務所開所式が、1月11日に行われました。事務所には荒川公民館の一室が当てられ、現地で行われた式には役員や関係者ら15人が出席。斉藤理事長が「皆さまのご協力により、昨年末に県から合併の認可を受けることができました。今後も地域農業の発展に力を尽くしていきたい」とあいさつし、相津成蔵宮古地方振興局農政部長と事務所前に看板を設置しました。今後、同土地改良区では3月23日に初総会を開催し、新役員を選任する予定となっています。

中学校選抜バスケットボール予選 山田中女子が初優勝飾る

県中学校バスケットボール選抜大会予選Eブロック大会で、山田中女子が初優勝しました。大会は1月12日と13日に釜石市で開かれ、宮古、釜石、気仙、遠野地区から12チームが出場。予選リーグを順調に勝ち進んだ山田中は、決勝戦で宮古一中と対戦。66対33で見事優勝を飾り、2月9日から北上市で開催される県大会への出場権を手に入れました。部長の中村真知子さん(2年)は「優勝が決まったとき、始めはあまり実感がなかったけど、後からうれしさが込み上げてきました。県大会では1点1点を大事にし、まずは1勝を目指したい」と抱負を語ってくれました。



普通徴収(納付書)

▽納付時期 7月から翌年2月までの毎月1回(8期)まで

▽納付方法 7月に8期分の納付書をお送りしますので、金融機関で納付してください。

◆障害認定を取り下げること
障害認定を取り下げることによって、65歳以上75歳未満で一定の障

害があり老人保健制度の対象になっている方も、4月から後期高齢者医療の被保険者となりますので、保険料を納めなければなりません。この場合に障害認定の申請を取り下げることによって、後期高齢者医療の対象外となり、保険料負担がなくなります。障害認定を取り下げると、取り下げが必要になりますので、取り下げを希望する方は役場住民生活課へご相談ください。

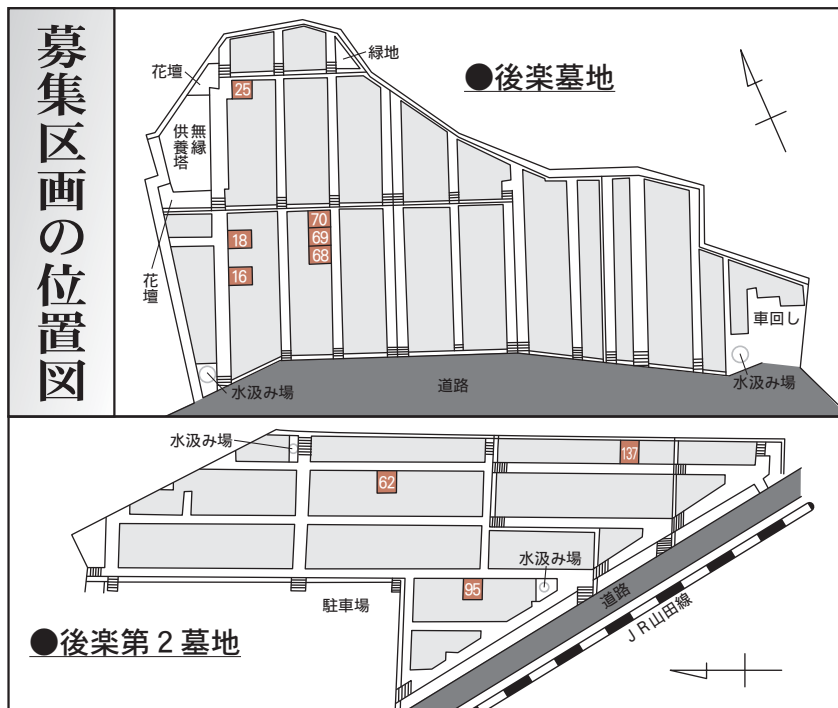
◆問い合わせ 役場住民生活課 国民健康保険担当(☎8213 111内線124)へどうぞ

後楽墓地の使用者募集します

2月15日に説明会を開催

町では、後楽墓地と後楽第2墓地の使用者を募集します。希望する方は、期限までにお申し込みください。

▽墓地の概要 左表の



◆墓地の概要

名称と所在地	区画	面積	使用料(永年)
山田町後楽墓地 後楽町352-4	第16号	6.00㎡	300,000円
	第18号	6.00㎡	300,000円
	第25号	5.25㎡	262,500円
	第68号	5.00㎡	250,000円
	第69号	5.00㎡	250,000円
	第70号	5.00㎡	250,000円
山田町後楽第2墓地 山田9-8-1	第62号	5.00㎡	270,000円
	第95号	5.00㎡	270,000円
	第137号	5.00㎡	270,000円

町では、後楽墓地と後楽第2墓地の使用者を募集します。希望する方は、期限までにお申し込みください。

- ①町内に住所がある人
- ②町内に住所がないが、当該墓

- ①町内に住所がある人 住民票と町税を滞納していないことを証明する書類
- ②町内に住所がない人 居住す

る市区町村の住民票と市区町村税の滞納がないことを証明する書類

※住民票は本籍が記載されているもの、市区町村税の滞納がないことを証明する書類は交付されてから1カ月以内のものを出していただきます。証明用紙は申込書と一緒にお渡します。

▽申込期間 2月18日～29日

▽申込先 役場住民生活課環境衛生担当 (〒028-1139)

2 山田町八幡町3-20)

申込説明会

日時 2月15日(金)

午前10時～

場所 町中央コミュニティセンター

※説明会終了後、現地へ移動し

現地説明会を行います。

抽選会

使用者の決定は抽選とし、次

のとおり抽選会を行います。

日時 3月14日(金)

午後2時～

場所 町中央コミュニティセンター

※必ず申込者本人または代理人

が出席してください。抽選会

を欠席した場合は棄権とさせていただきます。

◆問い合わせ 役場住民生活課

環境衛生担当 (☎82-3111)

1内線127)へどうぞ。

町長室から

県では「元気なコミュニティ100選」を選定するに当たり県内各市町村から推薦を求めておりましたが、このほど33市町村77団体が選定され、1月28日に選定証が交付されました。山田町からは「大浦漁村づくり振興協議会」「大沢コミュニティ推進協議会」「八千代地区自治会」が日ごろの活動が評価され選ばれております。近日中に県のホームページで各団体の活動内容が紹介されることになっており、問い合わせなどがあるかもしれません。住民協働を進めながら地域の自治を守る活動がますます必要になってまいります。町内各団体の皆さんも、この3団体に続いて元気な活動を継続していただきたいと思います▼今年の火防祈願祭が1月20日、山田八幡宮で挙行されました。昨年の火災発生は10件と多く、しかも死者も出ております。今年こそ、無火災を目指して努力を続けましょう。

山田町長 沼崎 喜一



まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス
http://www.town.yamada.iwate.jp/

広報クイズ 248

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 町ジュニア海外使節団がホームステイした都市は？
①デン・ハーグ
②ユトレヒト
③ザイスト
- 平成20年町成人式に出席した新成人は何人？
①127人 ②172人 ③272人
- 県が選定する「元気なコミュニティ100選」に本町からは何団体が選ばれた？
①3団体
②4団体
③5団体
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん7人のうち、女の子は何人？
①1人 ②2人 ③3人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 2月18日 (当日消印有効)

☆前回の正解は①-A、②-B、③-C、④-Bでした。応募者数は32人で30人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=佐藤キミ(?) 中央町=鳥居由里恵(13) 八幡町=柏原花音(8) 長崎=小林沙紀(15) 飯岡=佐久間亜実(7)、白土睦(9) 大沢=佐々木ユミ(?) 石峠=丸山菜摘(18) 荒川=佐藤望(1) 宮城県仙台市=佐々木素子(18) <敬称略>

各種相談あります お気軽にご利用を

◎特設人権相談
▷日時 2月6日(水) 午前10時～午後3時
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷相談内容 親子関係、夫婦関係、近隣関係、差別、いじめ、虐待など人権に関する相談
▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当 (内線128) へ。

◎宮古地区無料法律相談
▷期日 2月7日、14日、21日、28日
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 宮古市役所
▷相談内容 多重債務、金銭トラブル、遺産相続、離婚、不動産問題などに関する相談
▷申込先 宮古市市民交流室 (☎62-2111)
▷問い合わせ 岩手弁護士会 (☎019-623-5005) へ。

◎行政相談
▷日時 2月21日(木) 午前10時～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得できないことなど
▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当 (内線128) へ。

◎巡回療育相談
▷日時 2月26日(火) 午前10時～午後3時
▷場所 保健センター
▷相談内容 お子さんの言葉の遅れ、知的発達の遅れ、体の動きなどに関する相談
▷申込期限 2月12日
▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当 (内線166) へどうぞ。

2月の町長面談日

▷日時 2月19日(火) 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の方は役場総務課内線413へご連絡ください。

成年後見制度の 基礎講座を開催

成年後見制度とは認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が十分でない方を保護するための制度です。この機会に成年後見制度の仕組みや活用法について理解を深めませんか。
▷日時 2月17日(日) 午後1時～3時半
▷場所 町中央公民館小ホール
▷内容

- ・講座1…「成年後見制度と権利擁護」講師・新谷泰真さん(宮古ひまわり基金法律事務所弁護士)
 - ・講座2…「成年後見制度の申立て手続きと費用」講師・谷村和人さん(盛岡家庭裁判所宮古支部主任家庭裁判所調査官)
 - ・講座3…「遺言と任意後見制度」講師・貫洞厚さん(貫洞征功司法書士行政書士事務所司法書士)
- ▷問い合わせ 宮古圏域障がい者福祉推進ネット事務局 (☎71-1245) へどうぞ。

全血献血あります 皆様のご協力を

▷期日 2月13日(水)
▷時間と場所 午前9時～10時半…(糠エフビー前) 正午～午後1時15分…JR陸中山田駅前
▷問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当 (内線161) へ。

「ひまわり荘」が 2月末で営業終了

盛岡市繋の国保連健康管理施設「ひまわり荘」が、利用者の減少などにより経営を継続していくことが困難となったため、2月29日をもって営業を終了することになりました。皆さまには長期にわたりご利用いただきありがとうございました。
▷問い合わせ 岩手県国民健康保険団体連合会 (☎019-623-4322) へどうぞ。

16日に親子読書 推進フォーラム

親子読書推進フォーラムが開催されます。どなたでも参加できますので、多数ご来場ください。
▷日時 2月16日(土) 午後1時20分～
▷場所 町中央公民館小ホール
▷内容 特別講演…演題「子どもとの本のふれあいを求めて」講師・佐々木博美さん(仙台市読書ボランティア「だいち文庫」代表)
実践発表…山田南小、大浦小
▷問い合わせ 山田町教育振興運動事務局 (町教育委員会事務局社会教育担当・内線622) へどうぞ。

水餃子作りを通じ 親ぼくを深めよう

山田町国際交流協会では、中国の食文化に触れる「キッチンからの国際交流」を開催します。
▷日時 2月10日(日) 午前10時～
▷場所 龍昌寺仏教会館
▷内容 水餃子作り、外国人との交流など
▷参加費 200円(材料代)
▷定員 20人
▷持参する物 三角きんまたは手ぬぐい、エプロン
▷申込先・問い合わせ NPO法人山田町国際交流協会 (☎82-3089) へどうぞ。

し尿汲み取り料金 4月1日から改定

し尿汲み取り料金が4月1日から次のとおり改定されます。
▷改定内容(消費税込み)

区分	180%まで	180%を超える場合、18%またはその端数ごとに
現行	1,000円	99円75銭
改正後	1,128円	112円80銭

▷問い合わせ 宮古地区広域行政組合 (☎64-2011) へ。

学区外通学・区域外就学を希望する場合は申請が必要

家庭の事情などにより、教育委員会から指定された学校以外の学校へ児童生徒を通学させたい場合には、申請が必要です。また、山田町外の学校へ通学させた場合(区域外就学)も同様です。下記のいずれかの許可事由に該当し、学区外通学や区域外就学を希望する方は申請してください。

ただし、学区外通学および区域外就学とも、通学方法について保護者が責任を持つ場合に限り認められます。
申請方法や申請期限など詳しくはお問い合わせください。

◆申請先・問い合わせ 町教育委員会事務局総務担当(内線332)へどうぞ。

区分	許可事由
学区外通学	①児童生徒が学年途中で通学区域外に転居したとき②入学後に転居の予定があり、異動するまでの間、現住所から転居予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき③保護者が共働きなどにより、下校後児童生徒を監護する者が家庭にいないため、祖父母宅など預り先の住所を通学区域とする学校へ学齢児童生徒が通学するとき④短期間の転居で、また元の通学区域に戻ることが予想されるとき⑤就学指定校に特別支援学級がないため、特別支援学級が設置されている学校の特別支援学級に通学するとき⑥その他、学齢児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるとき(いじめ、不適応、児童虐待など)
区域外就学	①学年途中で他市町村に転出したとき②入学後に山田町内に転入の予定があり、転入するまでの間、現住所から転入予定先の住所を通学区域とする学校へ通学するとき③特別支援学級に入級している児童生徒が他市町村に転出したが、他市町村の学校に該当する特別支援学級がないため、引き続き山田町立学校の特別支援学級に入級を希望するとき④国立もしくは私立の小学校または中学校に入学する場合⑤その他、児童生徒に対する教育的配慮が必要と認められるときや、家庭の事情などによりやむを得ないと認められるとき(いじめ、不適応、児童虐待など)

町臨時職員を募集

町では、期限付臨時職員を募集します。
◆応募資格 町内に住所があり、右表の個別条件を満たす人
◆募集内容 右表のとおり
◆任用期間 4月1日～9月30日
※必要がある場合は1回の更新がありますが、特に必要がある場合には、1年ごとに10日以上の中断期間を置いて、通算して3年(臨時校務員は2年)間の任用を行うこともあります。
◆選考方法 書類(履歴書)審査および面接
◆申し込み方法 役場住民生活課または役場支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課へ提出してください。
◆申込期限 2月13日
◆面接予定日 2月18日(診療報酬明細書点検員は2月28日、臨時校務員は3月10日)

職種	勤務場所と募集人数	個別条件	賃金日額	問い合わせ
臨時保育士	町立保育園…若干名	保育士の資格がある人	6,400円	
児童館指導員	関口児童館…1人 轟木児童館…1人	教員免許または保育士の資格がある人	〃	役場保健福祉課 児童福祉担当 (内線131)
臨時栄養士	大浦保育園…1人	栄養士の資格がある人	〃	
介護予防支援員	地域包括支援センター(役場保健福祉課内)…1人	介護支援専門員または看護師の資格がある人	7,300円	役場保健福祉課包括支援担当(内線170)
診療報酬明細書点検員	役場住民生活課…2人	医療事務技能審査に合格または医療保険請求事務講座を修了した人	6,400円	役場住民生活課 国民健康保険担当(内線124)
臨時教諭	わかば幼稚園…1人	幼稚園教諭の資格がある人	〃	町教育委員会事務局総務担当(内線333)
臨時校務員	町内小中学校…2人	普通自動車の運転免許がある人	5,400円	

町非常勤職員を募集

町では、平成20年度採用の非常勤職員を募集します。
◆応募資格 町内に住所があり、下表の個別条件を満たす人
◆募集内容 下記のとおり
◆任用期間 4月1日～来年3月31日
◆選考方法 書類(履歴書)審査および面接(施設管理人の場合は、施設までの通勤条件も考慮されます)
◆申し込み方法 役場住民生活課または役場支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、申し込んでください。
◆申込期限 2月20日
◆面接予定日 3月10日(水道事業推進員については、後日応募者に連絡します)

指導員・推進員

◆募集人数 各職種1人
◆募集内容

職種	個別条件	報酬	申込先・問い合わせ
社会教育指導員	普通自動車の運転免許があり、パソコン操作のできる人	月額108,000円	町教育委員会事務局社会教育担当(内線621)
水道事業推進員	パソコン操作のできる人	月額90,000円	町水道事業所庶務担当(内線224)

◆勤務形態 週3.5日(28時間)勤務

施設管理人

◆募集人数 各施設1人(応募は一人1施設ですが、町教育委員会関係施設については第3希望まで受け付けます)
◆募集内容

施設名	個別条件	報酬	申込先・問い合わせ
豊間根公民館	豊間根地区居住者に限る	日額5,400円	町教育委員会事務局社会教育担当(内線621)
船越公民館	船越地区居住者に限る	〃	
勤労者体育センター	なし	月額70,000円	
武徳殿	なし	〃	
健康増進センター	豊間根地区居住者に限る	〃	役場産業振興課林業担当(内線238)

◆勤務形態 おおむね午前8時半から午後9時までの施設利用がある時間および施設管理に必要な時間帯の不定時勤務

おめでとう・おくやみ

12月届け出分（敬称略）

- 〔出生〕**（ ）は保護者と性別
 ▷山田 福士美桜（昭則・女）、阿部孝起（孝人・男）、中村夕風（和重・女）
 ▷船越 黒沼帆乃華（孝之・女）
 ▷田の浜 菊地礼人（友和・男）、山崎大生（拓生・男）
 ▷大浦 芳賀怜（正彦・男）
 ▷織笠 福士來南（慎也・男）、佐々木風樺（幸人・女）

- 〔結婚した二人〕**（ ）は住所
 宮川英幸（軽米町）・阿部美幸（長崎）
 佐々木貴広（大槌町）・菊地貴子（大沢）
 田中学（豊間根）・熊谷絵香（宮古市）
 高屋敷幸喜（宮古市）・菊池裕子（山田）
 小野寺昭（船越）・湊樹理（中央町）
 阿部智孝（山田）・畠山幸恵（宮古市）
 広田政彦（川向町）・細川浩美（宮古市）
 湊真也（大沢）・工藤妙子（青森県北津軽郡板柳町）
 福士宏治（境田町）・五十嵐久美子（田の浜）

- 〔死亡〕**（ ）は年齢
 ▷山田 甲斐谷忠夫（75）、佐々木孝吉（93）、武藤鉄二（76）、武藤律子（59）、佐々木静子（82）、一條公一（68）
 ▷船越 中嶋建夫（67）、倉本民和（61）、厨川ユキ（98）
 ▷田の浜 花坂チトリ（98）、田代チルヨ（95）
 ▷織笠 佐々木トメ（87）
 ▷大沢 箱石源一（88）、福士弘治（82）
 ▷豊間根 佐々木幸栄（59）、芳賀幸一（82）、尾形タツ（68）

町民のうごき

（12月1日～31日）

▷出生……10人 ▷転入……23人
 ▷死亡……19人 ▷転出……19人

▷人口…20,115人（今月減5人）
 男…9,649人 女…10,466人
 ▷世帯数……7,240世帯

ピンボケ

◆織笠の「ナゴミ」を取材しました。必死に逃げ隠れる子供たちの様子に幼いころの思い出がよみがえり、懐かしく思いながらシャッターを切りました。

◆広報の編集作業も終盤に差し掛かったところで、不覚にも「ぎっくり腰」を再発。つらい1週間となりました。健康管理には十分注意したいと思えます。

幸






糠森理音
(織笠・透・男)

福館真衣
(船越・裕也・女)

伊藤光
(大沢・尚生・男)



2月生まれ

赤ちゃん紹介

一歳になりました



佐々木日向
(豊間根・一将・男)

福士海星
(大沢・寿子・男)

湊千怜
(船越・勇一・男)


千葉琳音
(大沢・新・女)

※敬称略、()内は地区名・保護者・性別です。

町内保育園で入園児を募集

町内保育園（所）では、今年4月に
 入る園児を募集します。

◆**入園資格** 両親が働いていたり病気
 だったりして、日中に子供を世話す
 ることができない家庭の幼児
 ※65歳未満の方が世話できる家庭は除かれます。



◆**募集定員と保育内容**

保 育 園 名	定員	保育サービス	開 所 時 間
山田町第一保育所	90	①②③④	午前7時 ～午後6時 (延長時は午後7時まで)
山田第二保育所	45	①②	
山田中央保育園	45	①②	
豊間根 保育園	60	①②③	午前7時半 ～午後6時
船越 保育園	45	①	
わかき 保育園	30	①	
大浦 保育園	30	①	
織笠 保育園	45	①	
大沢 保育園	60	①	

(保育サービス ①一時保育 ②延長保育 ③休日保育 ④病児・病後児保育)

◆**申し込み方法** 役場保健福祉課と各保育園(所)に備え付けの
 入園申請用紙に必要事項を記入し、受け付け期間内に提出し
 てください。なお、受け付けの際に家庭状況について聞き取
 りを行いますので、家庭の事情に詳しい方がおいでください。

◆**受付期間** 2月12日(火)～17日(日)

◆**受付時間** 平日…午前8時半～午後7時
 土・日曜日…午前9時～午後4時

◆**受付場所** 役場保健福祉課（本年度から各保育園での受け付
 けは行いませんので、ご了承ください）

◆**問い合わせ** 役場保健福祉課児童福祉担当(☎82-3113)へ。